# 地　　理　　A

（解答番号 1 ～ 30 ）

**第 1 問**　日本の自然環境と防災に関する次の問い（**問 1** ～ **6** ）に答えよ。（配点　20）

**問 1**　次の図 1 は，ある地域の 2 万 5 千分の 1 地形図（原寸，一部改変）を示したものである。図 1 から読み取れることがらについて述べた文として下線部が最も適当なものを，下の①～④のうちから一つ選べ。 1

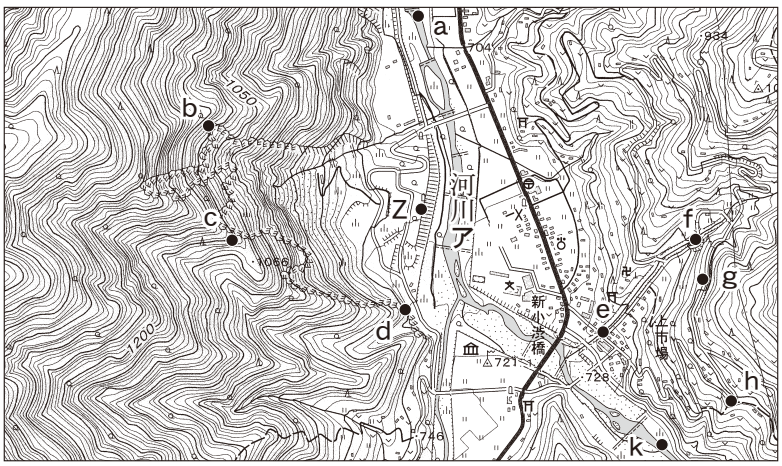



図　1

① 河川**ア**は，地点 a から地点 k に向かって流れている。

② 地点 b 付近には，砂防ダムがある。

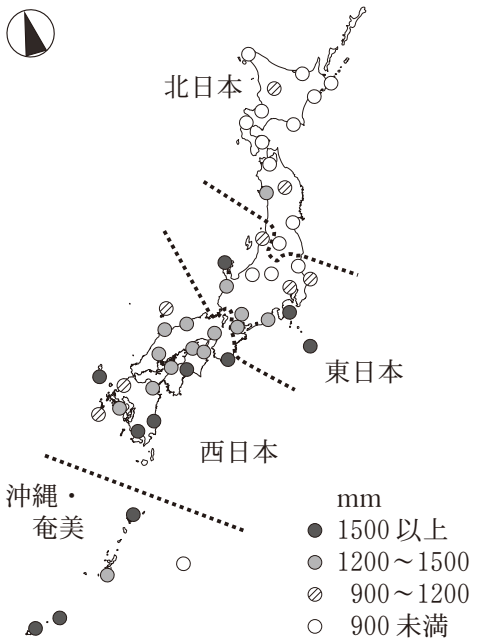
③ 地点 c と地点 d の間の長さは地図上で 25 mm であり，地点 c から地点 d までの地表面上の距離は 625 m である。

④ 地点 e から地点 f の道路の勾配よりも，地点 g から地点 h の道路の勾配の方が緩やかである。

**問 2** 次の図 2 は，日本各地の 2018 年における暖候期*の降水量を示したものであり，図 3 は 2018 年における暖候期の降水量の平年比**を示したものである。図 2 と図 3 から読み取れることがらを述べた下の文**カ**と**キ**の正誤の組合せとして正しいものを，下の①～④のうちから一つ選べ。 2

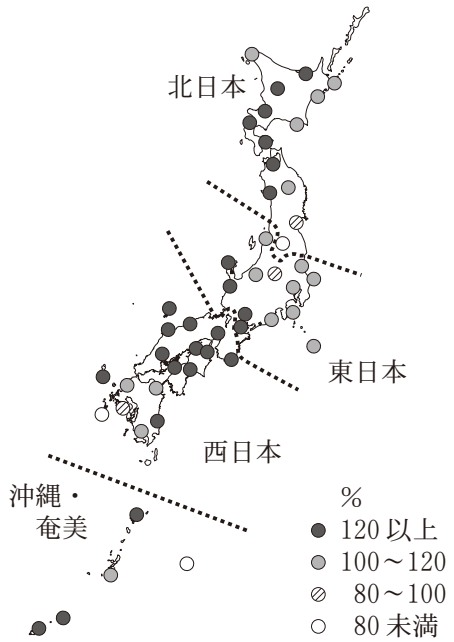
＊4 ～ 9 月を指す。

＊＊1981～2010 年の平均値に対する比。




気象庁の資料により作成。

図 2




気象庁の資料により作成。

図 3

**カ** 北日本をみると，2018 年の暖候期の降水量が 900 mm 未満の観測地点では，平年比は 80 % 未満となる。

**キ** 全国でみると，2018 年の暖候期の降水量が 1500 mm 以上の観測地点では，平年比は 120 % 以上となる。

| | ① | ② | ③ | ④ |
|---|---|---|---|---|
| **カ** | 正 | 正 | 誤 | 誤 |
| **キ** | 正 | 誤 | 正 | 誤 |

**問 3** 生徒たちが過去の日本の気象災害について調べるために資料を探していたところ，「日本の主な気象災害」という年表があった。次の資料 1 は，この年表の一部を抜粋したものである。この年表全体を見た生徒たちの下の会話文中の下線部①～④のうちから，**誤りを含むもの**を一つ選べ。 3

資料 1

「日本の主な気象災害」の内容例(1959 年分を抜粋)

| 年月日 | 種 目 | 被害地域 | 死者・行方不明者(人) | 住家*(棟) | 浸水**(棟) |
|---|---|---|---|---|---|
| 1959.4.6～7 | 強風(低気圧) | 北海道 | 85 | 189 | 記載なし |
| 1959.7.13～15 | 台風第 5 号・前線 | 中部以西 | 60 | 603 | 77,288 |
| 1959.8.13～14 | 台風第 7 号・前線 | 近畿～東北(特に甲信) | 235 | 76,199 | 148,607 |
| 1959.9.15～18 | 宮古島台風 | 全国(関東を除く) | 99 | 16,632 | 14,360 |
| 1959.9.26～27 | 伊勢湾台風 | 全国(九州を除く) | 5,098 | 833,965 | 363,611 |

*人が居住している家屋の全壊，半壊，全焼，半焼，一部破損の合計。
**人が居住している家屋の床上浸水，床下浸水の合計。

●収録基準
台風，大雨，大雪，強風などによる災害は，死者・行方不明者の多いもの(1950 年まで 100 人，1965 年まで 50 人，1975 年まで 25 人，1985 年まで 15 人，その後は 5 人以上)をめどにし，その他の被害も考慮してある。

負傷者数，耕地被害面積，船舶被害隻数，農林水産業被害額は省略。『理科年表』により作成。

ホシノ 「伊勢湾台風という名前は聞いたことがあったけど，①その被害は伊勢湾付近だけではなく，九州を除く全国各地でみられたとは驚いたな」

クラタ 「この『日本の主な気象災害』の“被害地域”をみて整理すると，②都道府県別の家屋被害棟数が読み取れるね」

キシダ　「収録基準をみると，昔の災害は大きな被害が記録されたものしか収録されていないんだね。この『日本の主な気象災害』からは，③『1950 年代以降の死者・行方不明者 5 人以上の気象災害発生件数の変化』のグラフはつくれないね」

ホシノ　「他の資料と組み合わせて読み取れることはないかな」

タジマ　「台風の経路や強風域の半径などの資料と合わせて整理すると，④台風の規模と被害の関係が推測できるかもしれないね」

**問 4**　河川に沿う堤防として，次の図 4 中の**サ**のような形式のほか，**シ**のような形式もみられる。堤防の機能や周辺への影響について説明した文として**適当でないもの**を，下の①～④のうちから一つ選べ。 4

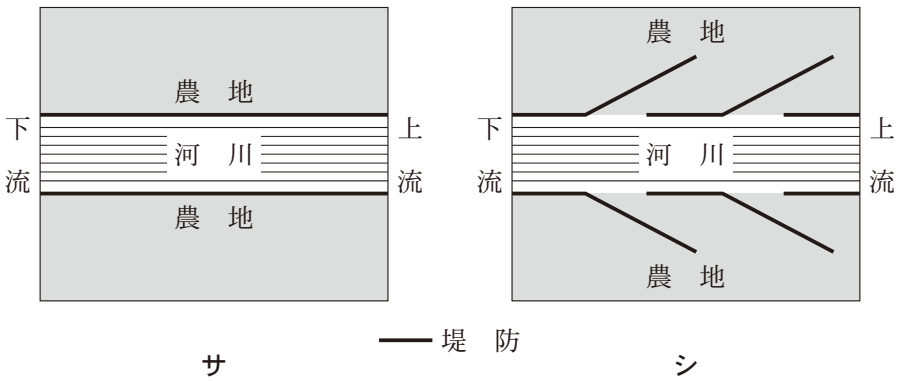



図　4

① **サ**の形式の堤防には，河川が氾濫する回数を減らし，周辺の農地の浸水被害を軽減する機能がある。

② **サ**の形式の堤防をつくると，農業用水の確保が困難となるため，河川付近の農地は，畑としての利用に限定されることになる。

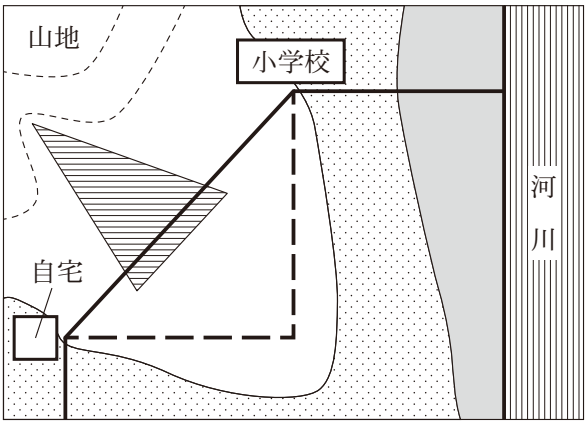
③ **シ**の形式の堤防では，大雨の際に堤防が不連続となっている付近で浸水し，農地に被害がもたらされることがある。

④ **シ**の形式の堤防には，大雨の際に上流側であふれた水を下流側で河川に戻す機能がある。

問 5　次の資料 2 は，ある地区の大雨による災害に関する資料や現地の観察結果を整理したものである。この地区の大雨による災害における避難のあり方について述べた文として最も適当なものを，下の①～④のうちから一つ選べ。

5

資料　2




・小学校は鉄筋コンクリート造(3 階建て)で，大雨時の避難場所に指定されている。
・自宅は木造 2 階建てである。
・「洪水で浸水する危険性がある範囲」では，約 1 m の浸水が予想されている。

① 自宅から小学校へ道路Mを通って避難する際には，液状化による道路の損壊や陥没に注意しなければならない。

② 自宅で，すでに床上まで浸水していることに気がついた場合，自宅を出て小学校に避難しなければならない。

③ 自宅は崖崩れによる被害の可能性が高いので，大雨の際には必ず小学校に避難しなければならない。

④ 小学校では，避難する部屋を 2 階以上にするといった工夫をしなければならない。

**問 6　問 1 ～問 5** の内容を学んだ生徒たちが，地域の防災について考える上で注意することについて話し合った。生徒たちの次の会話文中の下線部①～④のうちから，**誤りを含むもの**を一つ選べ。 6

ホシノ　「図 1 中央付近の急斜面は，1961 年に崩壊して大きな被害が出たそうだよ。図 1 の地点 Z 付近にある記念碑の記号は災害についての碑だろうね」

キシダ　「①この記号では記念碑の内容は分からないから，碑に何が書いてあるか確認することが必要だと思うな」

タジマ　「普段“今年は雨が多い”とか気軽に話しているけれど，そういった言葉の意味もよく考えないといけないね」

クラタ　「図 2 でみた暖候期以外の時期は寒候期というそうだよ。②年降水量が同程度でも雪として降る量が多い地域や少ない地域もあるから，それらの地域を分けて考えるときなどに役立つね」

ホシノ　「図 4 でみた③堤防などの人工構造物には様々な機能があるけれど，それだけでは限界もあるだろうね。被害を減らすためには，身の回りで起こりうる災害を知ることも重要だね」

タジマ　「資料 2 のようなハザードマップが役立ちそうだね。最近の地理情報は精度が向上しているから，④ハザードマップで危険性が示されていない場所は安全と判断していいね」

**第 2 問**　地理の授業を受けている高校生が，世界の生活文化の多様性をテーマとして探究したことに関する次の問い（**A** ・ **B**）に答えよ。（配点　20）

**A**　食文化に着目して，アキラさんたちが世界の様々な地域における主な食べ物と主な食べ方をポスターにまとめた資料 1 を見て，下の問い（**問 1** ～ **3**）に答えよ。

資料　1

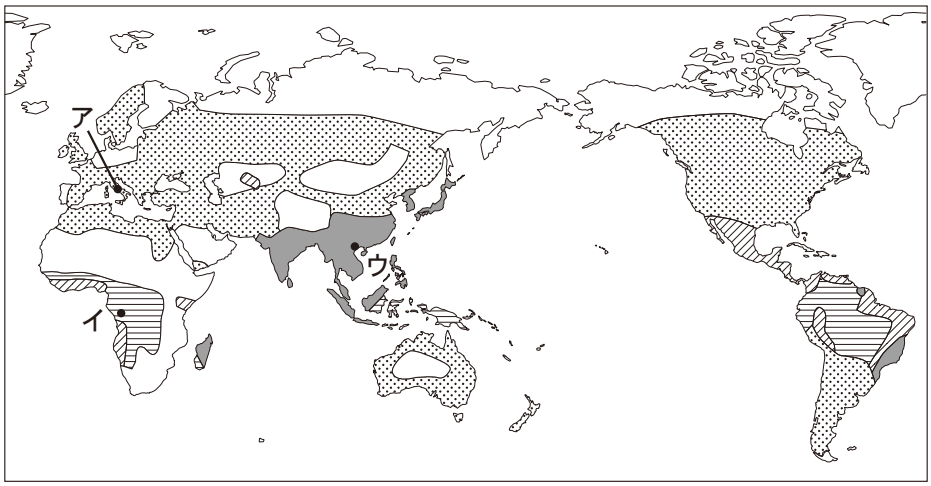



図　1　主な食べ物の分布

表　1　主な食べ方

| 区　分 | 特　徴 |
|---|---|
| 手　食 | 道具を使わない食べ方で，食べ物を手で混ぜ，つかみ，つまんで食べる。 |
| 箸（はし）　食 | 特に熱い食べ物に対応した食べ方で，食べ物を混ぜ，はさんで食べる。 |
| ナイフ・フォーク食 | 宮廷料理で確立した食べ方で，食べ物を切り，刺したり巻いたりして食べる。 |

石毛直道編『地球時代の食の文化』などにより作成。

**問 1** 資料1中の図1の凡例D～Fは，イモ類，小麦*，トウモロコシのいずれかである。主な食べ物とD～Fとの正しい組合せを，次の①～⑥のうちから一つ選べ。 7

*肉・乳との組合せを含む。

| | ① | ② | ③ | ④ | ⑤ | ⑥ |
|---|---|---|---|---|---|---|
| イモ類 | D | D | E | E | F | F |
| 小　麦 | E | F | D | F | D | E |
| トウモロコシ | F | E | F | D | E | D |

**問 2** アキラさんたちは，資料1中の表1に着目して，世界の主な食べ物の調理法や食べ方について本やインターネットなどで調べてカードにまとめた。次のカードa～cは，図1中の**ア**～**ウ**のいずれかの地点における主な食べ物の調理法と食べ方を示している。**ア**～**ウ**とa～cとの正しい組合せを，下の①～⑥のうちから一つ選べ。 8

a
粉にして麺に加工したものを，フォークを使って食べる。

b
炊いたり蒸したりしたものや麺に加工したものを，箸を使って食べる。

c
つぶして団子状にしたものを，手を使って食べる。

| | ① | ② | ③ | ④ | ⑤ | ⑥ |
|---|---|---|---|---|---|---|
| **ア** | a | a | b | b | c | c |
| **イ** | b | c | a | c | a | b |
| **ウ** | c | b | c | a | b | a |

問 3　アキラさんたちは，資料 1 中の図 1 に示されている米に着目し，米の年間消費量の世界上位 8 か国について，米の年間消費量と輸出量を示した次の表 2 を作成した。図 1 と表 2 から考えられることがらを話し合った下の会話文中の下線部①～④のうちから，最も適当なものを一つ選べ。 9

表　2

（単位：千トン）

| | 米の年間消費量 | 米の輸出量 |
|---|---|---|
| 中　国* | 108,321 | 451 |
| インド | 87,006 | 11,300 |
| インドネシア | 33,637 | 1 |
| バングラデシュ | 26,892 | 4 |
| ベトナム | 13,253 | 3,939 |
| フィリピン | 11,752 | 30 |
| タ　イ | 7,677 | 6,788 |
| 日　本 | 7,609 | 19 |

*台湾，ホンコン，マカオを含まない。
統計年次は 2013 年。FAOSTAT により作成。

アキラ　「図 1 を見ると，①米を主な食べ物としているのはアジアの国々に限定されているね。図 1 と表 2 から様々なことがらが考えられそうだね」

タダシ　「アジアの国々で米が主な食べ物となっているのは，②偏西風による冬の降水量の多さが関係していると思うよ」

テツコ　「表 2 を見ると，米の輸出量が多いので，③インドやタイやベトナムでは米の自給率が低いといえそうだね」

ミズキ　「表 2 の国々は世界的にみて人口が多く，人口密度も高いので，④稲作は多くの人口を養うことができる農業ではないかな」

**B**　世界の様々な生活文化に着目して，カナエさんたちが学習を深めた異文化理解に関する次の問い(**問 4** ～ **6**)に答えよ。

**問 4**　カナエさんたちは，人々の生活と自然環境とのかかわりが分かる写真 1 について話し合った。下の会話文中の空欄**カ**と**キ**に当てはまる語句の組合せとして最も適当なものを，下の①～④のうちから一つ選べ。 10



写真　1

カナエ　「写真 1 は南アメリカの高地の市場の様子だよ。織物を肩にかけたり帽子をかぶったりしている人が多いのはなぜかな」

サトシ　「写真が撮られた地域では気温の(　**カ**　)が大きいため，気温に応じて織物を脱いだり着たりできるからだよ」

カナエ　「この織物はアルパカやリャマの毛からつくったものらしいよ」

トモコ　「この地域では特に(　**キ**　)を防ぐために帽子が必要みたいだよ」

カナエ　「人々の生活が地域の自然環境とかかわっていることが分かるね」

| | ① | ② | ③ | ④ |
|---|---|---|---|---|
| **カ** | 日較差 | 日較差 | 年較差 | 年較差 |
| **キ** | 火山灰 | 強い日差し | 火山灰 | 強い日差し |

**問 5** カナエさんたちは，異文化を理解するために，世界各地にみられる生活習慣だけでなく，その背景を考えることが大切であると学んだ。そこで，世界各地にみられる生活習慣とその背景を調べて，主な事例を地理の授業で紹介することにした。カナエさんたちがまとめた文として下線部が**適当でないもの**を，次の①～④のうちから一つ選べ。 11

① インドネシアでは，昼過ぎから小雨が長時間にわたって降るが，傘を持たずに出かける習慣がある。

② サウジアラビアでは，イスラーム(イスラム教)の教えにしたがって，定められた時期に断食をする習慣がある。

③ スペインでは，特に夏に気温が上昇して野外で活動しづらくなるので，昼過ぎから休憩する習慣がある。

④ 中国では，春節(しゅんせつ)と呼ばれる旧正月の時期に新年を祝うため，故郷から離れて生活している人々が一斉に帰省する習慣がある。

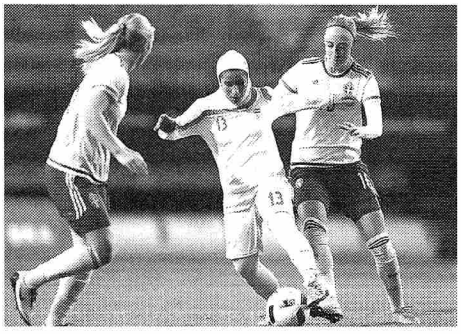
問 6　カナエさんたちは，異なる文化を持つ人々が互いの文化を尊重し，地域でともに生活するためには人々の価値観とかかわる宗教への配慮が必要であると考えた。そこで，宗教の視点から多文化共生の取組みを次の資料 2 のポスターにまとめて学校の文化祭で紹介した。多文化共生の取組みとして**適当でないもの**を，資料 2 中の①～④のうちから一つ選べ。 12

資料　2



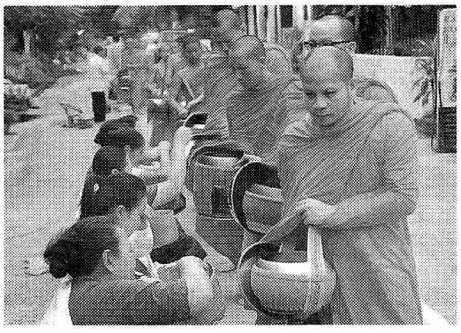

国際空港で複数の宗教に対応した礼拝室を設置する。

①



国際試合で宗教の慣習である頭髪や肌を覆うユニフォームを認める。

②



街の中で仏教の修行僧に信者が食べ物などを寄付する。

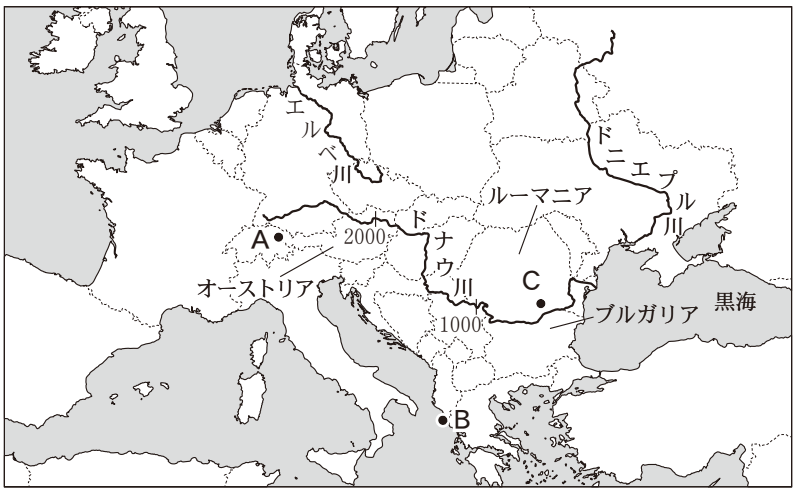
③




店で宗教上認められていることを示すマークがついた食品を販売する。

④

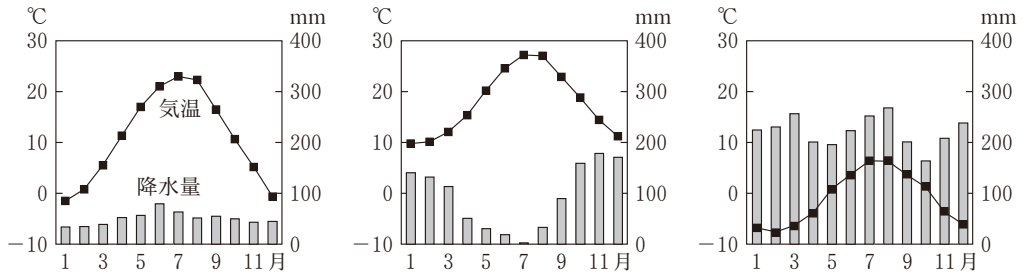
**第3問** 高校生のハルさんは夏休みを利用して，ヨーロッパ在住の親戚を訪ね，一緒に東ヨーロッパを旅行した。次の図1を見て，東ヨーロッパとその周辺に関する下の問い(**問1** ～ **6**)に答えよ。(配点　20)




ドナウ川沿いの数字は，河口からの距離(km)を示す。

図　1

**問1**　ハルさんは，ヨーロッパ旅行の準備として気候を調べた。次の図2中の**ア**～**ウ**は，図1中のA～Cのいずれかの地点における月平均気温と月降水量を示したものである。A～Cと**ア**～**ウ**との正しい組合せを，次ページの①～⑥のうちから一つ選べ。 **13**

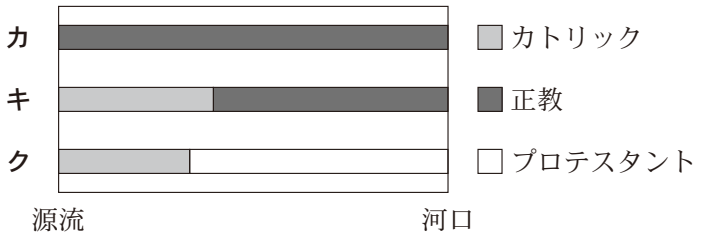



気象庁の資料により作成。

図　2

| | ① | ② | ③ | ④ | ⑤ | ⑥ |
|---|---|---|---|---|---|---|
| A | ア | ア | イ | イ | ウ | ウ |
| B | イ | ウ | ア | ウ | ア | イ |
| C | ウ | イ | ウ | ア | イ | ア |

**問 2** 教会の建物に興味があったハルさんは，東ヨーロッパの宗教について事前に調べた。次の図 3 中の**カ**～**ク**は，図 1 中のエルベ川，ドナウ川，ドニエプル川のいずれかの河川沿いの地域について，主に信仰されている宗教の分布を，ハルさんが地図帳から読み取って模式的に示したものである。河川名と**カ**～**ク**との組合せとして最も適当なものを，下の①～⑥のうちから一つ選べ。 14

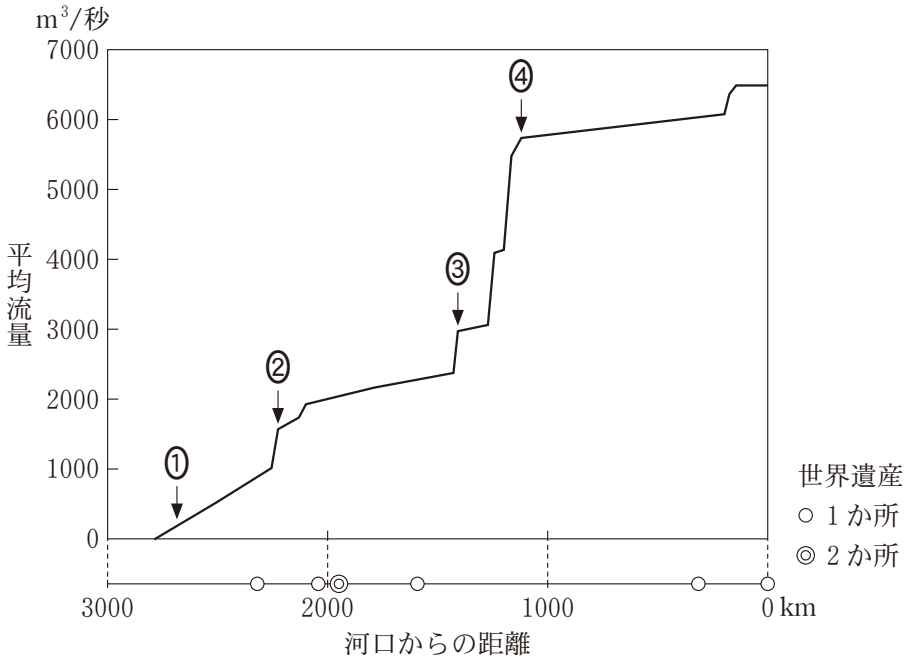



*Diercke Weltatlas*, 2015 などにより作成。

図 3

| | ① | ② | ③ | ④ | ⑤ | ⑥ |
|---|---|---|---|---|---|---|
| エルベ川 | **カ** | **カ** | **キ** | **キ** | **ク** | **ク** |
| ドナウ川 | **キ** | **ク** | **カ** | **ク** | **カ** | **キ** |
| ドニエプル川 | **ク** | **キ** | **ク** | **カ** | **キ** | **カ** |

問 3　ハルさんは，ドナウ川沿いの都市Xで大型観光船に乗船し，ドナウ川を下り黒海沿岸に至る船旅に参加した。次の図4は，ドナウ川の平均流量とドナウ川沿いにある世界遺産の河口からの距離を示したものである。ハルさんは，図4をもとに，都市Xが大型観光船の出発地として選ばれたのは，下のE～Gの条件を満たすからだろうと考えた。都市Xの位置として最も適当なものを，図4中の①～④のうちから一つ選べ。 15




平均流量はドナウ川本流の値を示す。Schiemer et al.（2003）などにより作成。

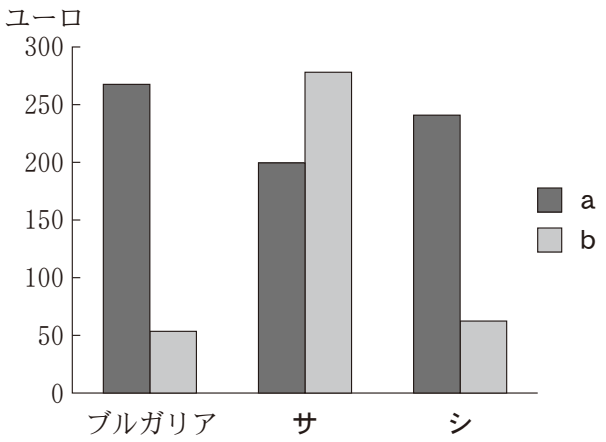
図　4

E　支流が合流することで流量が増え，大型観光船の安全な運航に必要な川幅と水深がある。

F　西ヨーロッパからの旅行者が参加しやすい。

G　船旅のコースに沿って世界遺産が多く含まれる。

**問 4** ハルさんは，船旅を続けるうちに，各国で経済状況が異なることに気づいた。EU 加盟国は，主に各国の経済力に応じて EU に拠出金を支払い，EU は予算の一部を域内格差是正のために配分している。次の図 5 は，ドナウ川沿いの国々における EU との経済的なかかわりを示したものであり，**サ**と**シ**は，オーストリアとルーマニアのいずれかである。また，図 5 中の凡例 a と b は，1 人当たりの EU からの配分金と 1 人当たりの EU への拠出金のいずれかである。オーストリアと 1 人当たりの EU からの配分金との正しい組合せを，下の①～④のうちから一つ選べ。 16




統計年次は 2017 年。EU の資料などにより作成。

図　5

| | ① | ② | ③ | ④ |
|---|---|---|---|---|
| オーストリア | サ | サ | シ | シ |
| 1 人当たりの EU からの配分金 | a | b | a | b |

**問 5** 次の写真1は，ハルさんがルーマニアで食べた料理を撮影したものである。この料理を説明した下の文章中の空欄JとKに当てはまる語の正しい組合せを，下の①～④のうちから一つ選べ。 17



ママリーガ



ミティティ

写真　1

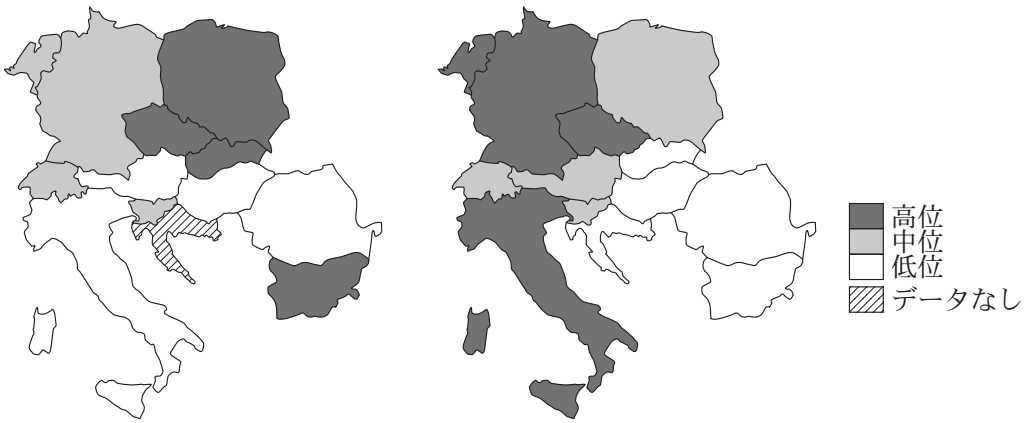
写真1のママリーガは，ルーマニアの家庭で出される伝統料理であり，（　J　）を材料としている。新大陸から伝わった（　J　）は，ルーマニアで多く生産されている。

写真1のミティティは，ひき肉にハーブを加えて焼いたもので，（　K　）から伝わった。ルーマニアは数百年にわたり現在の（　K　）を中心とした帝国の支配下にあったが，（　K　）とは異なり，ルーマニアでは豚肉を主な材料としている。

| | ① | ② | ③ | ④ |
|---|---|---|---|---|
| J | トウモロコシ | トウモロコシ | ライ麦 | ライ麦 |
| K | トルコ | ロシア | トルコ | ロシア |

**問 6** ハルさんは，近年，東ヨーロッパで環境問題対策が進められている背景として，1990 年代に酸性雨による被害があったことを知った。次の図 6 中の**タ**と**チ**は，1995 年における単位面積当たり窒素酸化物排出量と森林の被害状況のいずれかを国別に示したものである。また，下の文 P と Q のいずれかは，図 6 中の**タ**と**チ**で異なる分布となる理由として考えられることがらである。図 6 中の単位面積当たり窒素酸化物排出量の図と，異なる分布となる理由について述べた文との組合せとして最も適当なものを，下の①～④のうちから一つ選べ。

18




**タ**　　**チ**

UNECE の資料などにより作成。

図　6

P　偏西風による大気汚染物質の輸送

Q　盆地状の地形による大気汚染物質の滞留

| | ① | ② | ③ | ④ |
|---|---|---|---|---|
| 図 | **タ** | **タ** | **チ** | **チ** |
| 文 | P | Q | P | Q |

## 第4問　地球的課題に関する次の問い(問1～6)に答えよ。(配点　20)

問1　化石燃料の使用によって排出される二酸化炭素量の削減が，地球温暖化対策における重要な目標となっている。次の表1は，いくつかの国について，2000年と2015年の総発電量に占める化石燃料による発電量の割合を示したものであり，ア～ウは，イギリス，インド，カナダのいずれかである。ア～ウと国名との正しい組合せを，下の①～⑥のうちから一つ選べ。 19

表　1

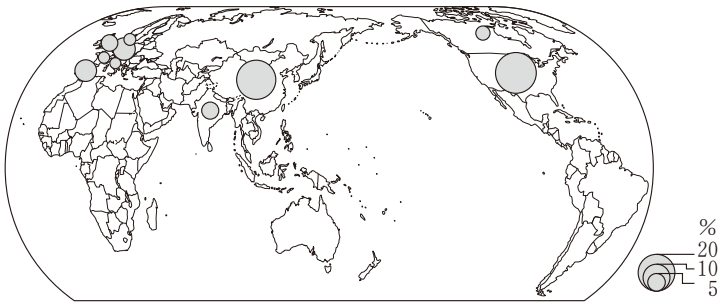
| | 化石燃料による発電量の割合(%) | |
|---|---|---|
| | 2000年 | 2015年 |
| ア | 83.4 | 81.9 |
| イ | 73.9 | 52.8 |
| ウ | 27.4 | 21.1 |

『世界国勢図会』により作成。

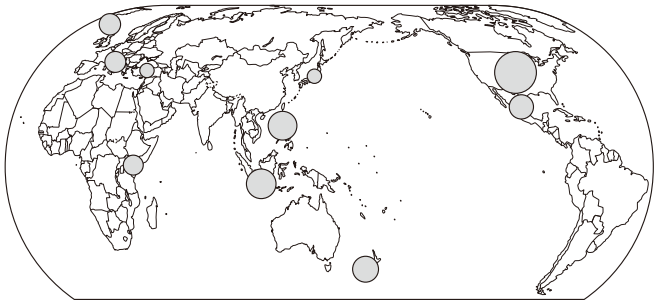
| | ア | イ | ウ |
|---|---|---|---|
| ① | イギリス | インド | カナダ |
| ② | イギリス | カナダ | インド |
| ③ | インド | イギリス | カナダ |
| ④ | インド | カナダ | イギリス |
| ⑤ | カナダ | イギリス | インド |
| ⑥ | カナダ | インド | イギリス |

**問 2** 世界のエネルギー資源は，化石燃料から再生可能エネルギーへの転換が期待されている。次の図1中の**カ**と**キ**は，地熱発電と風力発電のいずれかについて，発電量の上位 10 か国とそれらが世界に占める割合を示したものであり，下の文AとBは，地熱発電と風力発電のいずれかの課題について述べたものである。地熱発電に該当する図と文との正しい組合せを，下の①～④のうちから一つ選べ。 20

**カ**




**キ**



中国の数値には台湾，ホンコンを含まない。
統計年次は 2014 年。IEA の資料により作成。

図 1

A エネルギー源の季節変化によって，発電量が大きく変動する場合がある。

B エネルギー源をめぐって周辺の観光施設と競合する場合がある。

| | ① | ② | ③ | ④ |
|---|---|---|---|---|
| 図 | **カ** | **カ** | **キ** | **キ** |
| 文 | A | B | A | B |

問 3　世界には食料不足に苦しむ地域がある一方で，大量の食品廃棄や輸入への依存が問題となる地域もある。食料にかかわる問題を解決するための取組みについて述べた文として**適当でないもの**を，次の①～④のうちから一つ選べ。

21

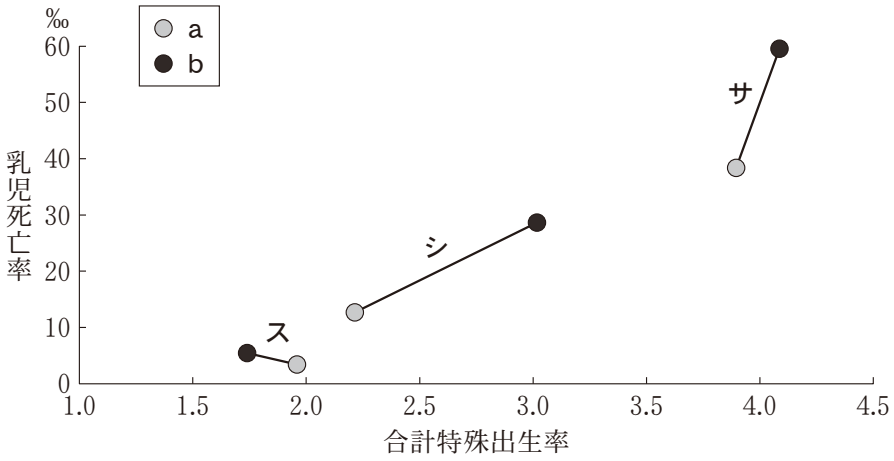
① 国内の農業生産が不安定な発展途上国では，飢餓（きが）のリスクを減らすため，多様な作物を栽培することで，病虫害や干ばつの発生に備える。

② 食品が大量廃棄されている先進国では，食品廃棄物を無駄にしないため，食べ残しを微生物によって分解し，肥料として使用する。

③ 食料の長距離輸送に伴う環境負荷が問題になっている先進国では，輸送距離の短縮のため，生産された食料をその生産地に近い地域で消費する。

④ 食料不足に直面する発展途上国では，食料自給率を上げるため，付加価値の高い野菜や果物の生産に特化し，外貨を獲得する。

**問 4** 次の図 2 は，いくつかの国の 1995 年と 2015 年の合計特殊出生率と乳児死亡率を示したものであり，**サ**～**ス**は，アフリカのジンバブエ，フランス，メキシコのいずれかである。また，図 2 中の凡例 a と b は，1995 年と 2015 年のいずれかである。メキシコと 2015 年との正しい組合せを，下の①～⑥のうちから一つ選べ。 22

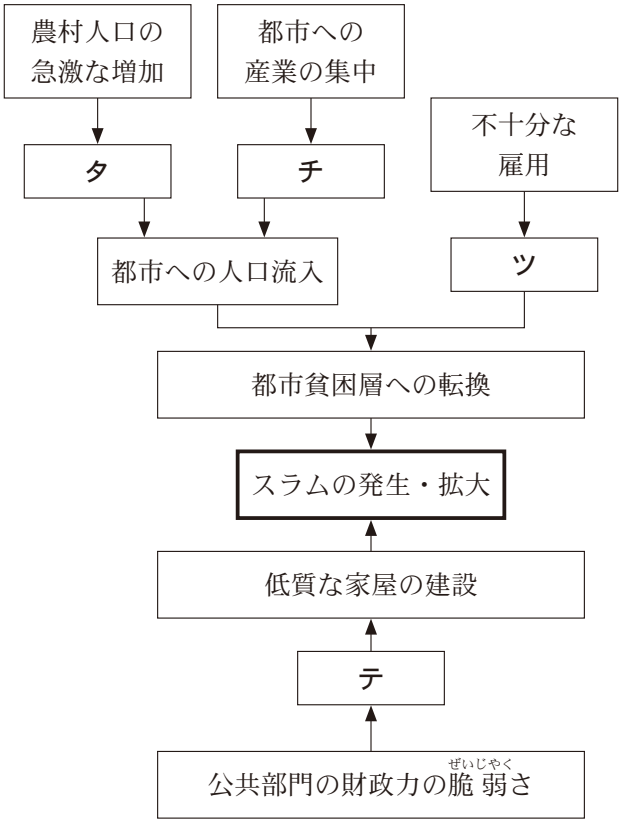



*World Development Indicators* により作成。

図 2

| | ① | ② | ③ | ④ | ⑤ | ⑥ |
|---|---|---|---|---|---|---|
| メキシコ | サ | サ | シ | シ | ス | ス |
| 2015 年 | a | b | a | b | a | b |

**問 5** 次の図 3 は，発展途上国においてスラムが発生・拡大するメカニズムを模式的に示したものであり，**タ**～**テ**には，下の①～④のいずれかの語句が当てはまる。**ツ**に該当する語句として最も適当なものを，下の①～④のうちから一つ選べ。 23




武内和彦・林 良嗣編『地球環境と巨大都市』などにより作成。

図 3

① 低賃金で不安定な労働者の増加
② 都市基盤整備の遅れ
③ 都市と農村の経済格差の拡大
④ 農村における過剰労働力の増大

**問 6** 次の図 4 は，20 世紀以降の先進国における大都市の空間的な拡大過程を時系列に沿って模式的に示したものであり，下の文 J ～ L は，**マ**～**ム**の地区のいずれかにおいて，多くの都市でみられた問題や取組みについて述べたものである。**マ**～**ム**と J ～ L との組合せとして最も適当なものを，下の①～⑥のうちから一つ選べ。 24

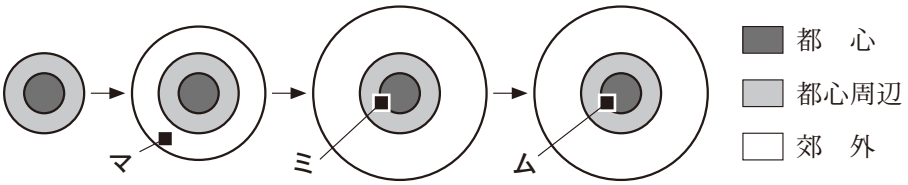



図　4

J　居住人口の減少や建物の老朽化により，居住環境が悪化した。

K　高層マンションや商業施設の建設などにより，市街地の再生が進められた。

L　無秩序で急速な都市化により，宅地，工場，農地の混在が進んだ。

| | ① | ② | ③ | ④ | ⑤ | ⑥ |
|---|---|---|---|---|---|---|
| マ | J | J | K | K | L | L |
| ミ | K | L | J | L | J | K |
| ム | L | K | L | J | K | J |

**第5問** 福岡市の高校に通うヨウジさんは，夏休みに関東地方から来た友人のユウタさんと一緒に福岡市とその周辺の地域調査を行った。この地域調査に関する次の問い(**問1** ～ **6**)に答えよ。(配点　20)

**問 1**　ユウタさんは，福岡市付近の地形を確認するため，飛行機の中から写真を撮影した。次の写真1中の**ア**～**ウ**は，福岡市とその周辺を示した次ページの図1中のA～Cのいずれかの地点の上空から，矢印の方向の景観を撮影したものである。**ア**～**ウ**とA～Cとの正しい組合せを，次ページの①～⑥のうちから一つ選べ。 25



**ア**

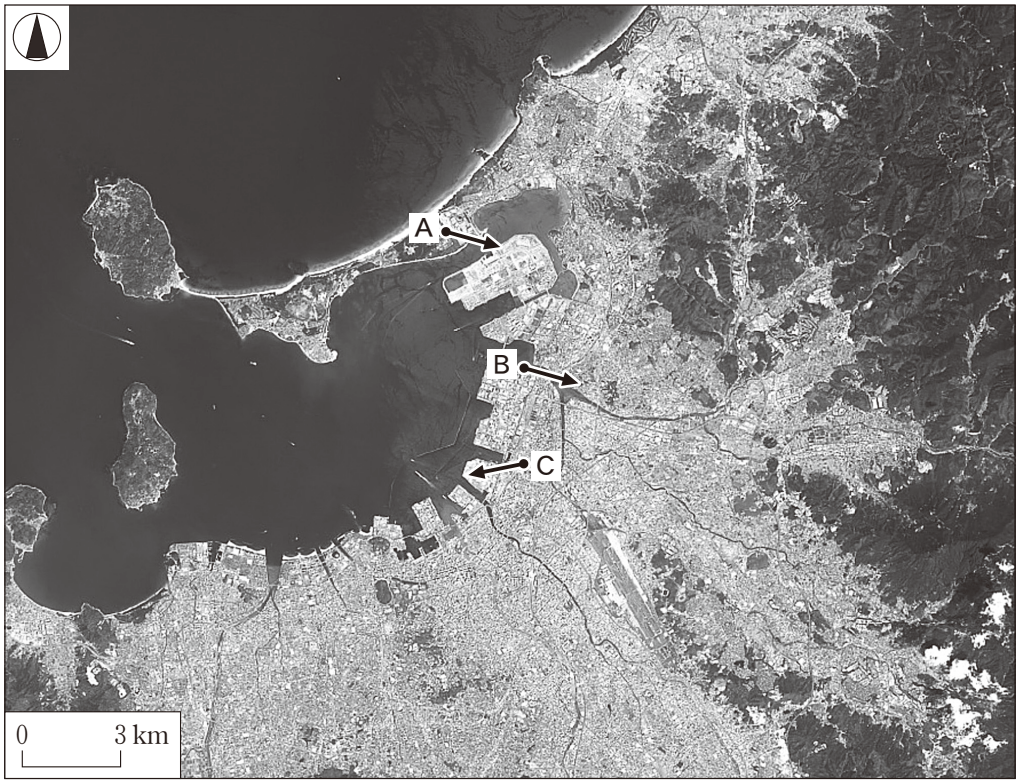


**イ**



**ウ**

写真　1



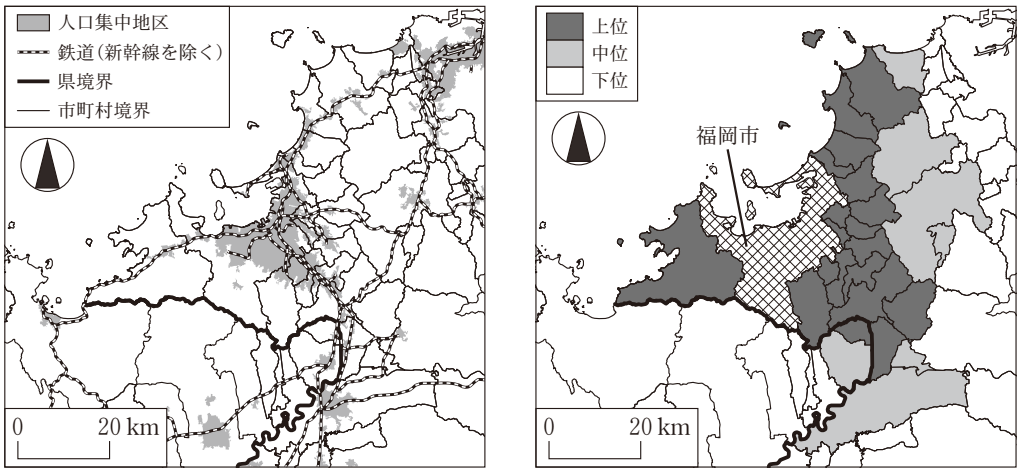

地理院地図により作成。

図　1

| | ① | ② | ③ | ④ | ⑤ | ⑥ |
|---|---|---|---|---|---|---|
| ア | A | A | B | B | C | C |
| イ | B | C | A | C | A | B |
| ウ | C | B | C | A | B | A |

**問 2** ヨウジさんは，ユウタさんに福岡市の都市圏を説明するために，GIS(地理情報システム)を用いて主題図を作成した。次の図 2 は，人口集中地区*の分布と福岡市への通勤・通学率を示したものである。図 2 に関連することがらを述べた文として最も適当なものを，下の①～④のうちから一つ選べ。 **26**

*国勢調査において人口密度が 4,000 人/$km^2$ 以上，かつ隣接した地域の人口が 5,000 人以上を有する地域を指す。




人口集中地区　　通勤・通学率

統計年次は 2015 年。国勢調査などにより作成。

図　2

① 福岡市への通勤・通学率が上位の市町村には，学校や企業が福岡市よりも多く立地していると考えられる。

② 福岡市への通勤・通学率が上位の市町村は，福岡県外の福岡市に隣接した市町村にも広がっている。

③ 福岡市への通勤・通学率が中位の市町村には，人口集中地区はみられない。

④ 福岡市を含む人口集中地区の広がりから，鉄道沿線では住宅地などの開発が進んできたと考えられる。

**問 3** 福岡市の産業に関心を持ったヨウジさんたちは，市役所を訪問し，職員から詳しい話を聞いた。次の表1は，産業別の就業者数の上位3業種を示したものであり，EとFは全国と福岡市のいずれかである。また，下の会話文中の空欄**カ**には，下の語句XとYのいずれかが当てはまる。福岡市に該当する記号と**カ**に当てはまる語句との組合せとして最も適当なものを，下の①～④のうちから一つ選べ。 27

表 1

| 順 位 | E | F |
|---|---|---|
| 1 位 | 製造業 | 卸売業・小売業 |
| 2 位 | 卸売業・小売業 | 医療・福祉 |
| 3 位 | 医療・福祉 | その他サービス業* |

*産業大分類での名称は，サービス業(他に分類されないもの)である。
統計年次は2015年。国勢調査により作成。

職 員 「産業別の就業者数の順位を示した表1を見てください。福岡市と全国の就業者数の順位には違いがあります」

ヨウジ 「福岡市の産業にはどのような特徴がありますか」

職 員 「福岡市は古くからの港町であり，現在も交通の拠点となっています。このため，広域に商品などを供給する大企業の支店が立地しています」

ユウタ 「そのような大企業の支店数を，九州地方の他都市と比較することで，福岡市の( **カ** )としての特性を推測できますね」

X 経済の中心地

Y 政治・行政の中心地

| | ① | ② | ③ | ④ |
|---|---|---|---|---|
| 福岡市 | E | E | F | F |
| **カ** | X | Y | X | Y |

**問 4**　ヨウジさんたちは，福岡市都心の始発駅から電車に乗り，景観の変化を調べてみた。次の写真 2 中の J ～ L は，ヨウジさんたちがいくつかの駅の周辺で景観を撮影したものである。また，次ページの表 2 中の**サ**～**ス**は，J ～ L の写真を撮影した地点を含む市区町村のいずれかにおける，2005 年から 2015 年の人口増加率と老年人口増加率を示したものである。J ～ L と**サ**～**ス**との正しい組合せを，次ページの①～⑥のうちから一つ選べ。 28



J　始発駅から数分で着く駅であり，新しいマンションが建ち並んでいた。



K　始発駅から 30 分ほどで着く駅であり，丘の上に古い戸建ての住宅が並んでいた。



L　始発駅から 1 時間ほどで着く駅であり，駅周辺に田畑が広がっていた。

写真　2

表　2

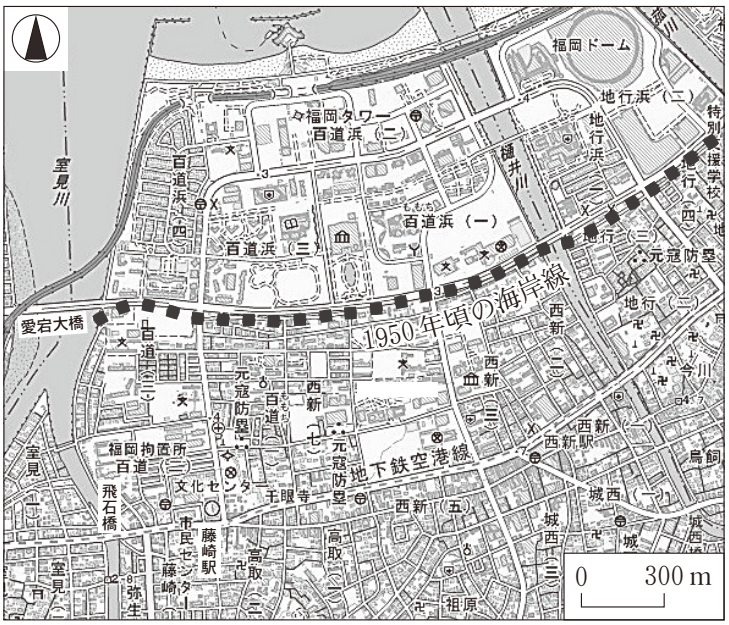
（単位：％）

| | 人口増加率 | 老年人口増加率 |
|---|---|---|
| サ | 15.3 | 46.2 |
| シ | －0.7 | 24.1 |
| ス | 3.6 | 49.0 |

統計年次は 2005～2015 年。
国勢調査により作成。

| | ① | ② | ③ | ④ | ⑤ | ⑥ |
|---|---|---|---|---|---|---|
| J | サ | サ | シ | シ | ス | ス |
| K | シ | ス | サ | ス | サ | シ |
| L | ス | シ | ス | サ | シ | サ |

**問 5** 福岡市の海岸線に埋立地が多いことに気が付いたヨウジさんたちは，地理院地図に 1950 年頃の海岸線を書き入れた次の図 3 を見ながら付近を歩いて，土地利用を観察した。ヨウジさんたちが話し合った下の会話文中の下線部①～④のうちから，**誤りを含むもの**を一つ選べ。 29




地理院地図により作成。

図 3

ヨウジ 「藤崎駅を出てすぐに元寇防塁があったね」

ユウタ 「①史跡や寺社は，古くから人々が住んでいたことを示していることが多いよ」

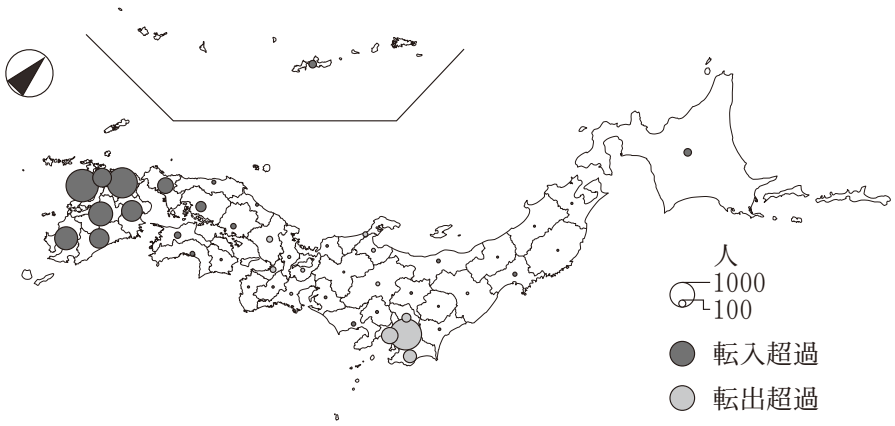
ヨウジ 「愛宕大橋から飛石橋にかけては，河道がカーブしていたね。②河道の形状は古くからの土地かどうかを判別する手掛かりになるよ」

ユウタ 「百道浜の方に歩いていくと整然とした住宅地が広がっていたね」

ヨウジ 「建物の密度や区画の広さをみると，③埋立地では計画的な都市開発が行われてきたことが分かるよ」

ユウタ 「④古くからの土地か埋立地なのかは，地図で公共施設や学校の有無を見ると判断できるよ」

**問 6** 福岡市での地域調査を通じて地方中心都市の役割に関心を持ったユウタさんは，福岡市からみた日本の人口移動について考えた。次の図 4 は，各都道府県から福岡市への転入者数の方が多い場合は転入超過とし，福岡市から各都道府県への転出者数の方が多い場合は転出超過として，その超過人数を示したものである。図 4 に関連することがらを述べた文として下線部が**適当でないもの**を，下の①～④のうちから一つ選べ。 30




統計年次は 2018 年。『福岡市統計書』により作成。

図 4

① 九州地方の各県からの転入超過は，進学や就職をきっかけにした人口移動によると考えられる。

② 中国・四国地方のうち転入超過を示す地域は，人口の増加率が高いと考えられる。

③ 大阪圏や名古屋圏への転出超過や転入超過が少ないのは，転出者数と転入者数が均衡しているためと考えられる。

④ 東京圏への大幅な転出超過は，日本全体における人口の東京一極集中を反映していると考えられる。